

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	804	商工振興経費	会計	01	一般会計
基本施策	45	住む人にとって魅力ある商店・商店街をつくる	款	07	商工費
			項	01	商工費
			目	02	商工振興費
担当部課名	大山田支所産業建設課		細目	101	商工業振興経費
作成者氏名	廣田 稔	連絡先	細々目	01	商工振興経費
		47-1157			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
地域の商工業の育成と振興 産業振興センター及び企業振興会への助成		大山田地域の商工業の発展に寄与する 振興センターの2階部分は公益性のある貸館業務を実施しており、どんぐりホールの利用拡大につながる。
本年度 業内容	大山田産業振興センター運営助成金 4,500,000円 高度化資金償還助成金(平成25年度で終了) 7,450,000円 大山田企業振興協議会助成金 100,000円	
開始年度	平成 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等		支所関係補助金等交付要綱

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720		720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	12,950	12,050	12,050
委託料			
補助金	12,950	12,050	12,050
その他			
合計(A+B)	13,670	12,050	12,770
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	13,670	12,050	12,770
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
大山田企業振興会研修会開催数	回	1	1	1			
振興センター運営委員会開催数	回	5	5	5			
どんぐりホール使用料	千円	1,200	1,600	1,700			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
どんぐりホール利用数	どんぐりホール利用人数により指標設定する	人	7,658 目標 (8,000)	8,000	9,000
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

高度化資金償還助成金(2階どんぐりホール分の償還金)は平成25年度まで、債務負担行為がなされております。また、産業振興センター運営助成金は、公益性のあるコミュニティ施設(2階部分)であり、今後も継続して助成が不可欠なものであります。なお、大山田企業振興協議会への助成金は活動内容に応じ見直しが必要だが、大山田地域限定ではなく伊賀市全体の中で(伊賀市商工会等)考える必要がある。また、一部使用料免除の適用されているが今後は使用料の免除は無しの方向で、協議を行いたい

評価	必要性	4	現状維持 事業の継続 上記理由	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	3		
	効率性	3		